



ふるさと納税返礼品 生わさびとトマト

映像で魅力発信



ドラマ撮影風景

スタジオタウン小山では、映像作品の制作を支援し、町の魅力を発信しています。首都圏に近い小山町では多くの映画、テレビドラマなどが撮影されています。ロケ地巡りや映画祭の開催などにより町の知名度を向上させ、町を訪れる多くの観光客が楽しめる環境を整備し、新たな観光資源を掘り起こしていきます。

魅力ある特産品を皆さんに

ふるさと納税が人気となり、その返礼品が地域の魅力や地場産品をPRするようになりました。商品の魅力を知ることで「実際に足を運びたい」と考える人も少なくありません。多くの人に小山町の魅力を知つてもらい、一人でも多くの小山町のファンを増やすためにも、返礼品を充実させ、地域産業の活性化を推進します。おやまのブランドイメージを高める特産品のPRをはじめ、新たなブランドの開発に取り組みます。



道の駅ふじおやま



レストラン



道の駅「ふじおやま」は、国道246号唯一の道の駅として平成16年に開駅して以来、富士山を一望でき、田園風景と清澄な空気と水を満喫できる空間が多く皆さんに親しまれています。平成29年に大きくリニューアルし、翌年にはレストランも拡張しました。地元の食材をふんだんに使ったメニューは大人気です。また新鮮な農産物を求めて町外から多くの人が訪れます。

道の駅「すばしり」は、富士山に一番近い道の駅として平成23年に開駅しました。須走口5合目に至るふじあざみラインに直結し、富士登山や富士山観光の拠点として賑わっています。

商店街は「暮らしの広場」「地域の顔」であり、重要な生活インフラです。賑わいのあるまちづくりの視点に立ち、地域コミュニティと一緒にした魅力ある商店街の活性化に努めています。消費者のニーズ、「ライフスタイルの変化、交通体系の変化などに対応した柔軟な発想で商工業の持続的発展を支えます。お店の魅力の発見や、付加価値を高めた商品の開発などを支援し、道の駅などの交流拠点やふるさと納税を活用しての情報発信や販売活動を推進しています。

賑わいのあるまちづくり

賑わい拠点の整備

人口減少による需要の縮小と商店街の衰退は、小山町だけでなく全国的な課題です。大型店の展開やネット通販の普及などにより、買い物を支えるインフラとしてだけではなく、地域コミュニティのふれあいや交流の場として期待が高まっています。

2つの道の駅



空き店舗でのイベント